

# 令和6年度事業報告書

(令和6年4月1日から令和7年3月31日まで)

公益社団法人兵庫県歯科衛生士会

## 公I. 歯科衛生の普及啓発に関する事業（定款第4条第1号）

### 1. イベント事業

県民の歯科衛生に対する知識の向上を目指し、口腔健康管理等について普及啓発を行った。

- (1) 歯と口の健康週間事業 「歯っぴいスマイルフェスティバル」
  - ア 期 日 令和6年6月2日(日)
  - イ 場 所 豊岡市 Aity 4F WACCUTOYOOKA 学習室&市民交流広場
  - ウ 内 容 はみい&ぴかるんを探せ、クイズ、デコ歯ブラシ、フォトコーナー  
パネルシアター、歯磨き相談、パネル展示
  - エ 参加者数 111名
  - オ 出務者数 21名
- (2) 「兵庫県・但馬地域合同防災訓練」中止
  - ア 主 催 兵庫県災害対策課
  - イ 期 日 令和6年9月1日(日)
  - ウ 場 所 関宮学園(養父市内)
  - エ 内 容 救護所設置運営および避難所における歯科保健指導訓練
- (3) 「ひょうご安全の日のつどい」
  - ア 主 催 兵庫県
  - イ 期 日 令和7年1月17日(金)
  - ウ 場 所 HAT神戸なぎさ公園
  - エ 内 容 災害時の歯科保健活動
  - オ 参加者数 327名
  - カ 出務者数 9名
- (4) 兵庫県医療職団体協議会合同研修会
  - ア 主 催 兵庫県医療職団体協議会
  - イ 期 日 令和7年2月11日(火・祝)
  - ウ 場 所 兵庫県看護協会
  - エ 内 容 シンポジウム：災害発生時の取り組みと平時の備え  
(8団体からの報告)
  - オ 参加者数 117名
  - カ 出務者数 4名

### 2. 健康公開講座

全身の健康を維持・増進させることを目的として、県民の歯科衛生の知識向上をめざして講座を開催した。

- ア 期 日 令和6年11月17日(日)
- イ 場 所 兵庫県学校厚生会館
- ウ 演 題 「知っておきたい口腔がんのこと」
- エ 講 師 兵庫医科大学歯科口腔外科  
教授 野口 一馬(歯科医師)
- オ 参加者数 64名

### 3. 特別普及啓発事業

生涯を通じて、ライフステージに応じた口腔健康管理等の指導を行った。

- ア 期 日 令和6年4月～令和7年3月
- イ 場 所 7支部  
神戸、阪神南、東播磨、北播磨、但馬、丹波、淡路
- ウ 内 容 集団指導、個別指導 等

エ 実施回数 38回

オ 出務者数 80名

#### 4. 歯科衛生情報の提供

(1) Webサイトによる歯科衛生情報等の配信

ア 期 日 令和6年4月～令和7年3月

イ 場 所 兵庫県下全域

ウ 内 容 歯・口腔の健康維持向上に必要な情報

(2) 関連紙、冊子を通しての普及啓発活動

#### 5. 「日本歯科衛生士会 地域歯科衛生活動」事業

困りごとを持つ家族や支援に関わる方々に向けて、歯科疾患だけでなく口腔機能等に関して多くみうけられる課題をQ&A方式の冊子として作成した。

「お口の歯援(しえん)・お悩みQ&A」 発行部数 2,000部

#### 6. 歯科診療所等・地域包括支援センターにおける認知症対応事業

歯科診療所・病院等において歯科衛生士は認知症の前段階であるMCI(軽度認知障害)の時期から気づいていることが多く、それを家族や多職種に繋げる体制づくりを行った。

ア 期 日 令和6年4月～令和7年3月

イ 関連冊子

(ア)「令和6年度 歯科診療所等・地域包括支援センターにおける認知症対応事業報告」

発行部数 3,000部

(イ)「周知リーフレット」 発行部数 20,000部

(ウ)「スタッフ用チャート」 発行部数 6,000部

## 公Ⅱ. 歯科保健指導に関する事業(定款第4条第2号)

### 1. 口腔衛生に関するボランティア活動

小学校、障がい者(児)施設、高齢者施設において、適切な口腔健康管理を身につけて実践することができるよう、普及啓発を実施した。

ア 期 日 令和6年4月～令和7年3月

イ 場 所 兵庫県下全域

ウ 内 容 ライフステージにおける歯科保健指導

### 2. 地域歯科保健に関する事業

地域住民の口腔衛生の向上を図るため、県下市町や郡市区歯科医師会と協力し事業を実施した。

(1) 休日歯科診療への協力、参加

各地域歯科医師会と協働し、救急の歯科診療と歯科保健指導を行った。本会会員は歯科診療補助や受付業務、歯科保健指導を担当した。

ア 実施団体 (公社)神戸市歯科医師会

場 所 神戸市歯科医師会附属歯科診療所

出務回数 72回 出務者数 260名

イ 実施団体 三木市歯科医師会

場 所 三木市総合保健福祉センター

出務回数 72回 出務者数 156名

ウ 実施団体 (一社)芦屋市歯科医師会

場 所 芦屋市保健福祉センター

出務回数 73回 出務者数 156名

(2) 地域・職域などを対象とした歯科保健指導の実施

健康長寿を実現するには、歯や口腔の健康を維持増進することが重要である。それぞれのライフステージに応じた適切な歯科保健指導を実施した。

ア 乳幼児、学童、妊産婦、成人、高齢者を対象にライフステージ別の歯科保健指導を実施した。

(ア) こどもの歯の支援事業

出務回数 9回 出務者数 18名

- (イ) 妊産婦歯科保健指導  
出務回数 6回 出務者数 6名
- (ウ) ティーンズへの歯科保健指導  
出務回数 2回 出務者数 4名
- (エ) 西宮市  
出務回数 192回 出務者数 670名
- (オ) (一社)芦屋市歯科医師会  
出務回数 20回 出務者数 40名
- (カ) 神戸市 フッ化物塗布モデル校実施  
出務回数 6回 出務者数 54名

イ 介護予防に関する歯科保健指導

口腔機能低下傾向にある高齢者を対象として、オーラルフレイル対策や誤嚥性肺炎の予防、重症化の予防を目的とした口腔健康管理を実施した。

- (ア) 西宮市 介護予防事業「西宮いきいき体操」  
出務回数 85回 出務者数 97名
- (イ) 西宮市 高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施事業  
出務回数 26回 出務者数 30名
- (ウ) 芦屋市 フレイル予防事業（栄養（口腔機能））業務委託  
出務回数 6回 出務者数 8名
- (エ) 神戸市 地域拠点型一般介護予防事業における介護予防講座  
出務回数 88回 出務者数 88名
- (オ) 神戸市 フレイル改善通所サービスにおけるフレイル講話事業  
出務回数 43回 出務者数 43名
- (カ) 神戸市 認知症支えあい推進事業  
出務回数 20回 出務者数 20名
- (キ) (公社)神戸市歯科医師会 訪問口腔ケア推進事業  
出務回数 1584回 出務者数 1584名
- (ク) 兵庫県 口腔健康管理地域支援リーダー登録事業  
登録者数 6名（総数101名）

ウ 障がい者の歯科診療補助及び歯科保健指導

障がい者歯科診療に関する研修等により人材を育成し、歯科治療を行う歯科医師の歯科診療補助及び歯科保健指導に協力した。

- (ア) 実施団体 (公社)神戸市歯科医師会  
場 所 こうべ市歯科センター  
出務回数 14回 出務者数 14名
- (イ) 実施団体 (一社)芦屋市歯科医師会  
場 所 芦屋市保健福祉センター  
出務回数 50回 出務者数 150名

(3) 災害支援ネットワークの構築に関する事業

災害時において、歯科保健指導及び口腔ケアなどの活動を行う災害支援歯科衛生士の派遣および活動に関する調整・連絡を行うコーディネーターを育成した。また、他団体、他職種との連携を図りながら、効果的な支援活動を行うためのネットワークシステムの構築に努めた。

ア 災害支援歯科衛生士育成研修会

- (ア) 期 日 令和6年9月8日（日）
- (イ) 配信場所 兵庫県歯科医師会館
- (ウ) 開催方法 リモート開催
- (エ) 内 容 講演 ①能登半島における災害歯科支援チームの活動について  
情報提供 ①能登半島地震における歯科衛生士活動について  
②災害支援体制整備訓練における伝達回答状況について

(オ) 講 師 報 告 ①兵庫県歯科医師会 理事 伊藤 達也  
情報提供 ①本会 専務理事 清水 豊子  
②本会 理事 山内 千代

(カ) 参加者数 47名

イ 災害支援体制実地訓練の実施

(ア) 災害時伝達訓練

期 日 令和6年9月1日(日)～8日(日)

方 法 電話・メールでの伝達

登録者 267名

回答数 201名

(4) 口腔健康管理地域支援リーダー連絡会

口腔健康管理地域支援リーダーの地域での活動について、情報の共有を図り連携を深めることを目的に実施した。

ア 期 日 令和7年3月9日(日)

イ 配信場所 兵庫県歯科医師会館

ウ 開催方法 リモート開催

エ 参加者数 56名

(5) 在宅歯科訪問の更なる推進に向けた体制整備事業

訪問歯科診療および訪問健康管理の体制を整備するために、口腔健康管理地域支援リーダー等を活用した人材の育成、および地域完結に向けた体制づくりを行った。

ア 期 日 令和6年4月～令和7年3月

イ 事前説明会

(ア) 期 日 令和7年1月23日(木)

(イ) 配信場所 兵庫県歯科医師会館

(ウ) 開催方法 リモート開催

(エ) 参加者数 37名

ウ 訪問実習

(ア) 指導歯科衛生士 13名

(イ) 実習歯科衛生士 20名

エ 事業報告会

(ア) 期 日 令和7年3月9日(日)

(イ) 配信場所 兵庫県歯科医師会館

(ウ) 開催方法 リモート開催

(エ) 参加者数 56名

オ 関連冊子 「令和6年度 訪問歯科衛生士の人材育成事業報告」発行部数 5,000部

### 公Ⅲ. 歯科衛生士の倫理の高揚・資質の向上に関する事業（定款第4条第3号）

#### 1. 生涯研修

県民に安全・安心を提供するために、歯科衛生士の業務を確実・迅速に行い効果的・効率的に行う知識・技術の向上を図った。また、日本歯科衛生士会の第5次生涯研修制度における専門研修を実施するとともに認定歯科衛生士制度の受講資格を取得するために開催した。

(1) 定時総会后研修会

ア 期 日 令和6年6月16日(日)

イ 場 所 神戸市教育会館 大ホール

ウ 開催方法 集合型

エ 講 師 神戸リハビリテーション衛生専門学校  
校長 嘉戸 直樹 (理学療法士)

オ 演 題 「理学療法と退院後管理—ADLの低下した患者様への対応について—」

カ 参加者数 78名

(2) 歯科衛生士スキルアップセミナー

ア 期 日 令和6年8月4日(日)  
イ 場 所 兵庫県中央労働センター  
ウ 開催方法 集合型  
エ 演 題 「禁煙支援と行動変容」  
オ 講 師 宝塚医療大学 保健医療学部 口腔保健学科  
教授 埴岡 隆 (歯科医師)

カ 参加者数 31名

(3) 認知症対応力向上研修会

ア 期 日 令和6年8月25日(日)  
イ 場 所 姫路・西はりま地場産業センター (じばさんびる)  
兵庫県学校厚生会館  
ウ 開催方法 集合型・サテライト配信  
エ 演 題 ①「認知症の新しい治療」  
②「認知症を取り巻く社会資源と多職種連携」  
オ 講 師 ①医療法人公仁会 姫路中央病院 理事長 東 靖人 (医師)  
②大植病院認知症疾患医療センター  
地域医療連携室長補佐 橋本 和宏 (精神保健福祉士)

カ 参加者数 56名

(4) 第76回近畿北陸地区歯科医学大会、第39回兵庫県歯科医学大会 歯科衛生士講演会

ア 期 日 令和6年10月20日(日)  
イ 配信場所 神戸国際展示場 2号館  
ウ 開催方法 集合型  
エ 演 題 「歯周病患者における口腔インプラント周囲組織のメンテナンス」  
オ 講 師 日本大学歯学部附属歯科病院  
坂井 雅子 (歯科衛生士)

カ 参加者数 41名

(5) 高齢者歯科に関する研修会

ア 生涯歯科保健研修会  
(ア) 期 日 令和6年9月29日(日)  
(イ) 場 所 兵庫県立のじぎく会館  
兵庫県歯科医師会館  
(ウ) 開催方法 集合型・サテライト配信  
(エ) 演 題 「多職種連携を行う上での歯科衛生士の役割」  
(オ) 講 師 蔵野 彰王 (歯科医師・介護支援専門員)  
(カ) 参加者数 75名

(6) ペリオセミナー

ア 期 日 令和7年1月26日(日)  
イ 場 所 神戸市教育会館  
ウ 開催方法 集合型  
エ 演 題 「考えて行う歯周治療-根面探知のポイント」  
オ 講 師 株式会社DHblossom 代表 宮本さくら (歯科衛生士)  
カ 参加者数 40名

(7) ブラッシュアップセミナー

ア 期 日 令和7年3月16日(日)  
イ 配信場所 兵庫県立のじぎく会館  
ウ 開催方法 集合型 (DH-KEN eラーニング)  
エ 内 容 「歯科衛生士に必要な業務記録の書き方」  
オ 講 師 東京歯科大学 歯科医療管理学教授 (現職 東京歯科大学短期大学学長)  
鳥山 佳則 (歯科医師)  
カ 参加者数 12名

## 2. 養成講座

### (1) 卒後研修必修プログラム

歯科衛生士に必要な知識と技術の基礎力・応用力の充実を図り、安定した勤務状況をつくり離職率を改善する。また専門性を高め、意識の向上を図り、スタッフ教育や後輩育成ができる歯科衛生士を輩出するために開催した。

#### ア. ベーシックコース

期 日	令和6年10月6日(日)	令和6年10月27日(日)
場 所	兵庫県歯科医師会館	兵庫県立のじぎく会館
研修内容	歯科における基本的な感染対策と実際 ～歯科衛生士の立場から～	薬の基本と基礎疾患
	う蝕予防管理	インプラント治療における歯科衛生士の役割
	歯周治療～正しく行うための基礎知識～	日常診療で役に立つ検査結果の見方
参加者数	25名	21名

#### イ. アドバンスコース

期 日	令和6年7月7日(日)	令和6年7月28日(日)
場 所	兵庫県立のじぎく会館	兵庫県立のじぎく会館
研修内容	小児の口腔機能と発達支援	兵庫県の歯科保健の現状
	障害のある患者への対応	災害支援歯科
	周術期の口腔機能管理	在宅や施設での口腔機能管理について
参加者数	22名	20名

#### ウ. スペシャリストコース

期 日	令和6年12月8日(日)	令和6年12月22日(日)
場 所	兵庫県立のじぎく会館	兵庫県立のじぎく会館
研修内容	ハラスメントをしない、 させないための環境づくり	歯科衛生士が担う口腔保健学の発展
	高齢者の栄養管理	医院改革していく為のマニュアルづくり (講義)
	心ゆくまで「食べるを愉しむ」瞬間を 支援するために	医院改革していく為のマニュアルづくり (ワークショップ)
参加者数	14名	14名

### (2) 復職支援講習会

歯科診療所等への歯科衛生士充足率を促進し、良質な歯科医療提供体制を構築するために就業を希望する歯科衛生士への支援を目的として開催した。

地 域	神戸市	三木市
場 所	こうべ市民福祉交流センター	三木市立教育センター
期 日	令和6年6月30日(日)	令和7年1月19日(日)
講 師	1 講義「近年の歯科衛生士の職域について」 兵庫県歯科衛生士会 専務理事 清水豊子 2 講義・実習 (1) プロロービング及びポジショニング実習 姫路歯科衛生専門学校 小松 陽子 (2) オーラルフレイル実習	1 講義「歯科衛生士に求められる職域」 兵庫県歯科衛生士会 常務理事 野末優子 2 講義・実習 (1) プロロービング及びポジショニング 兵庫県歯科医師会附属兵庫歯科衛生士学院 肥塚美奈子 (2) オーラルフレイル実習

	兵庫県歯科衛生士会神戸支部 江尻真美 3 兵庫県歯科衛生士センター紹介	兵庫県歯科衛生士会神戸支部 江尻真美 3 兵庫県歯科衛生士センター紹介
参加者数	7名（会員1名 会員外6名）	3名（会員1名 会員外2名）

### 3. 歯科衛生学術研究の振興に関する事業

日々の歯科衛生士業務における体験や研究及び学会発表者による相互研修の場を作ることにより、知識を広め、意欲を増進し、スキルアップを図ることで、県民の健康増進に寄与するために開催した。また、研修会及び歯科衛生に係る学術研究の内容を参加者以外の歯科衛生士にも提供するため、学術誌を発行し配布した。

#### (1) 第11回兵庫県歯科衛生士会学術フォーラム

##### 1部：歯科衛生学術研究会

- ア 期 日 令和6年11月10日(日)  
イ 場 所 兵庫県歯科医師会館  
ウ 開催方法 集合型  
エ 参加者数 会員57名・会員外1名・学生6名  
オ 内 容 以下の通り

演 題	所 属	発表者氏名
グリセリン含有の口腔保湿剤が 口腔汚染をもたらしたと思われる1例	明和病院	瀬原千織
頭頸部癌化学放射線療法患者における 周術期等口腔機能管理についての1症例	兵庫県立 はりま姫路総合 医療センター	久保田未幸
「令和5年度病院における歯科衛生士による 口腔健康管理体制等の状況調査」を実施して	兵庫県歯科衛生 士会	岩崎小百合
某短期大学における韓国研修報告	大手前短期大学	雑賀心那 内田結芽 藤井杏歩 藤原愛梨 森山紗英 安田彩希 坂本由紀子 中村隆志
某歯科衛生士専門学校内実習における 歯科衛生ケアプロセスを用いた症例報告	兵庫県歯科医師 会附属 兵庫歯 科衛生士学院	中村萌恵
介護職員と行う口腔健康管理の連携と情報共有	社会福祉法人徳 和会特別養護老 人ホームやすら ぎの里	米谷エリカ
口腔健康管理地域支援リーダー登録事業の実績と取り組みについて	兵庫県歯科衛生 士会	井之上みどり
兵庫県歯科衛生士センター5年間の活動報告	兵庫県歯科衛生 士センター	高見美佳

##### 2部：基調講演・シンポジウム

- ア 期 日 令和6年11月10日(日)  
イ 場 所 兵庫県歯科医師会館  
ウ 開催方法 集合型  
エ 演 題 「顎骨壊死の基礎知識」  
オ 講 師 神戸大学医学部附属病院 歯科口腔外科  
教授 明石 昌也（歯科医師）

カ 参加者数 会員79名・会員外1名・学生4名  
シンポジウム・意見交換

所 属	シンポジスト	演 題
加古川中央市民病院 口腔管理室	杉浦啓子	当院での MRONJ 関連に対する取り組み ～歯科衛生士の立場から～
兵庫県歯科衛生士会特定研修委員会	谷脇菊枝	骨吸収抑制薬についての歯科衛生士の知識と現状 ～事前アンケート結果からみえたこと～

(2) 学術誌の発行

(公社)兵庫県歯科衛生士会学術誌 No.37 発行 令和7年3月

ア 発行部数 1300部

## 他 I. 会員育成及び連携・協力事業（定款第4条第4号）

### 1. 会員拡大・管理・育成に関すること

(1) 支部との連携に関すること

ア 支部長会 令和6年7月28日(日)、令和7年2月2日(日)

イ 支部活動への助成

(2) 入会促進事業

さまざまな機会を通じて組織の拡大と強化を図った。

ア 地域活動歯科衛生士及び未入会歯科衛生士の調査と入会促進

イ 新卒歯科衛生士へ入会促進のために歯科衛生士養成機関を訪問した。

(ア) 姫路歯科衛生専門学校 令和7年3月3日(月)

(イ) 兵庫県立総合衛生学院 令和7年3月4日(火)

(ウ) 大手前短期大学 令和7年3月5日(水)

(エ) 兵庫県徳誠会歯科衛生士専門学校 令和7年3月6日(木)

(オ) 兵庫県歯科医師会附属兵庫歯科衛生士学院 令和7年3月7日(金)

ウ 入会案内の作成と配布

エ 「兵衛学生だより」 令和7年3月 発行部数1,000部

オ 学生会員表彰 4名

(3) 会員表彰

永年精励賞 16名 歯科衛生士賞 7名

(4) 会報「兵衛だより」発行

ア 発行部数 第89号 1,240部 (令和6年 7月)

第90号 1,200部 (令和6年11月)

第91号 1,200部 (令和7年 2月)

### 2. 関係機関との連携・協力に関すること

(1) 兵庫県歯科衛生士センター

兵庫県下に在住もしくは勤務する歯科衛生士が、地域や職場でいつまでも働くことができる支援を目指し運営している。また、歯科衛生士の人材育成等を行い、県民に安全・安心な歯科保健医療を提供するために実施した。

ア 歯科衛生士の登録（バンク登録）登録者数1185名（令和7年3月31日現在）

イ 人材の育成

(ア) 第1回兵庫県歯科衛生士センター研修会

・期 日 令和6年10月13日(日)

・場 所 兵庫県歯科医師会館  
姫路・西はりま地場産業センター  
兵庫県立但馬長寿の郷

・開催方法 集合型・サテライト配信

・演 題 「歯科保健医療の動向」

・講 師 厚生労働省医政局歯科保健課

課長 小嶺 祐子 (歯科医師)

・参加者数 71名

(イ) 第2回兵庫県歯科衛生士センター研修会

・期 日 令和7年2月16日(日)

・場 所 兵庫県歯科医師会館

・開催方法 リモート配信

・演 題 「避難所等でのボランティア活動について」

・講 師 関西学院大学 人間福祉学部助教

被災地 NGO 協働センター代表 頼政 良太

・参加者数 42名

ウ 離職防止・復職支援

エ 相談・情報提供

(ア) 相談件数 149件

(イ) 情報提供件数 376件

オ 市町等の事業紹介・調整

歯科衛生士未配置市町における歯科保健体制の整備

カ ひょうご歯科衛生士人材センター無料職業紹介所

キ 災害支援

災害支援歯科衛生士育成研修会の共催(兵庫県歯科衛生士会との合同開催)

ク 歯科衛生士養成機関との連携

(2) ひょうご歯科衛生士人材センター無料職業紹介所

歯科衛生士の職域の拡大に伴い、求人側の要請に応じるためにセンターを運営した。

また、未就業歯科衛生士を就労支援し雇用促進を行うことで、県民への口腔の健康の維持向上につなげた。

ア 求人情報の募集 求人件数 122件 (59か所)

イ 就労希望歯科衛生士の募集 求職件数 15件

ウ 雇用に関する相談、支援

エ 産業歯科健診補助及び歯科保健指導に係わる事業への対応

(ア) (株)ファーム・ネットワーク・マネジメント

出務回数 4回 出務者数 9名

(イ) 地方職員共済組合兵庫支部

出務回数 10回 出務者数 10名

(ウ) その他

出務回数 130回 出務者数 161名

(3) (公社)日本歯科衛生士会との連携

ア 日本歯科衛生士会代議員会 令和6年 6月9日(日)

イ 近畿ブロック連絡協議会 令和6年10月6日(日)

ウ 日本歯科衛生士会会長会 令和7年 2月8日(日)

エ 歯科衛生推進フォーラム 令和7年 2月9日(日)

(4) 関係団体との連携

ア プライマリ・ケア協議会 3回

イ 医療職団体協議会 3回

エ 訪問看護ステーション連絡協議会 1回

(5) 養成機関との連携 適時

ア 兵庫県立総合衛生学院

イ 兵庫県歯科医師会附属兵庫歯科衛生士学院

ウ 姫路歯科衛生専門学校

エ 神戸常盤大学短期大学部・神戸常盤大学

オ 大手前短期大学

カ 兵庫徳誠会歯科衛生士学校

キ 神戸リハビリテーション衛生専門学校

ク 神戸総合医療専門学校

### 3. 会議

- (1) 総 会 令和6年6月16日(日) 第13回定時総会
- (2) 理 事 会 令和6年5月11日(土)、7月13日(土)、9月14日(土)、  
11月9日(土)、令和7年1月18日(土)、3月8日(土)
- (3) 三 役 会 令和6年3月30日(土)、4月27日(土)、6月1日(土)、7月6日(土)、  
8月3日(土)、9月1日(日)、10月5日(土)、11月2日(土)、  
12月7日(土)、令和7年1月12日(日)、2月1日(土)、3月1日(土)
- (4) 常務理事会 令和6年4月27日(土)、6月1日(土)、8月3日(土)、10月5日(土)、  
12月7日(土)、令和7年1月12日(日)、2月1日(土)
- (5) 常任委員会 年4回を基準にして開催
- (6) 特別委員会 ア 定款および諸規則の変更 令和6年4月26日(金)、7月20日(土)  
令和7年1月12日(日)  
イ 60周年記念事業実行委員会  
令和6年7月20日(土)、11月24日(日)、  
令和7年2月11日(日)、3月30日(日)

### 4. 監 査

監 査 会 令和6年4月26日(金)、11月1日(金)